

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	地域医療再生臨時特例交付金		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～25年度		担当課室	指導課 医師確保等地域医療対策室		室長 石川直子	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「地域医療再生臨時特例交付金の運営について」(平成21年6月5日)、「地域医療再生計画について」(平成21年6月5日)、「平成21年度地域医療再生臨時特例交付金の交付について」(平成21年6月5日)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域の医師確保や救急医療の確保等、地域における医療課題の解決を図るため、当交付金を交付して都道府県に基金を設置する。従来の病院毎(点)への支援ではなく、都道府県が策定する地域医療再生計画に基づく対象地域全体(面)への支援を行う。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	二次医療圏を基本とする地域において、地域医療再生のための事業を、地域の実情に応じて自由に決定する(但し、医師確保事業は必須)。箇所数は一都道府県毎に2地域(全国94地域)で、各地域25億円を交付する(合計2,350億円)。また、平成22年度補正においては、三次医療圏を基本とする地域において、地域医療再生のための事業に対して支援をするため、2,100億円(15億円×52箇所、加算額1,320億円)を措置。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算	310,000				
		補正予算	▲75,000	210,000			
		繰越し等		▲210,000	210,000		
	計	235,000		210,000			
	執行額	235,000	-				
執行率(%)		100.0%	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	都道府県において、地域の医療課題を解決するために「地域医療再生計画」を策定し、それに基づいた事業を実施。	成果実績					
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	都道府県において、地域の医療課題を解決するために「地域医療再生計画」を策定し、それに基づいた事業を実施。	活動実績(当初見込み)				() ()	-
単位当たりコスト	-		算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成21年度補正により措置された交付金(2,350億円)については、各都道府県に交付済みであり、現在、平成25年度末までの計画に沿って、事業が実施されているところ。</p> <p>また、平成22年度補正により措置された交付金(2,100億円)については、平成23年度に全額繰り越しされ、23年度中には各都道府県に交付され、新たな計画に基づき、事業が実施されていく予定。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
			-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			-
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

厚生労働省
22年度605百万円

1. 都道府県における医師の派遣調整等に要する経費 3,000千円/1県
 2. 派遣先医療機関において、派遣される医師を受け入れるための準備に要する経費 150千円/1人
 3. 派遣元医療機関における医師を派遣することによる対価の一部に相当する額 1,250千円/1月
 4. 派遣された医師が、派遣後に海外研修等に参加するなどの自己研鑽に要する経費 2,064千円/1人
- 補助率：国1/2 都道府県1/2以内 事業主1/2以内

【補助】

10都道府県
605百万円
(補助額1位:沖縄県431百万)

【補助】

B. 沖縄県医療機関(11)
431百万円

※地域の医師確保や救急医療の確保等、地域における医療課題の解決を図ることを目的とする。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 沖縄県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	医師派遣等推進事業に係る運営費の補助	431			
計		431	計		0
B. 琉球大学附属病院			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	医師派遣に係る人件費	198			
計		198	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	431		
2	北海道	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	81		
3	兵庫県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	20		
4	三重県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	16		
5	岐阜県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	15		
6	愛知県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	14		
7	京都府	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	14		
8	滋賀県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	12		
9	島根県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	2		
10	石川県	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	1		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	琉球大学附属病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	198		
2	県立中部病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	106		
3	県立南部医療センター・こ	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	63		
4	北部地区医師会病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	25		
5	豊見城中央病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	15		
6	中頭病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	8		
7	浦添総合病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	4		
8	南部徳州会病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	3		
9	中部徳州会病院	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	3		
10	ロクト整形外科	医師不足地域の医療機関へ医師派遣を行う経費補助	3		